

※ 無断転載と無断編集は禁止

2020.12.16 大田区 地域猫活動講演会

ノラ猫トラブルのない 地域社会をめざして

地域猫活動アドバイザー 石森信雄

1 ノラ猫対策の失敗パターン

1 - 1 去勢不妊手術だけでは ノラ猫は減らない

ノラ猫が増える原因は **2** つ

原因 1 = 産まれる

去勢不妊手術をしていない

原因 2 = 集まる

エサの放置によって
周辺地域から猫が集まってくる



よくある失敗

去勢不妊手術の推進



数年でノラ猫の数が減少



エサの放置によって
周辺地域の未手術猫が徐々に流入

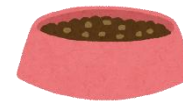


流入猫同士で繁殖行動



5～6年で元の木阿弥

片付けなんて無理！
みんな食べに来る時間が
違うのよ。
だから、エサは置いた
ままにするしかないの。



**1 - 2 エサやり禁止では
ノラ猫は減らない**

A パターン (かなり稀)

第一段階 簡単には猫がいなくなる



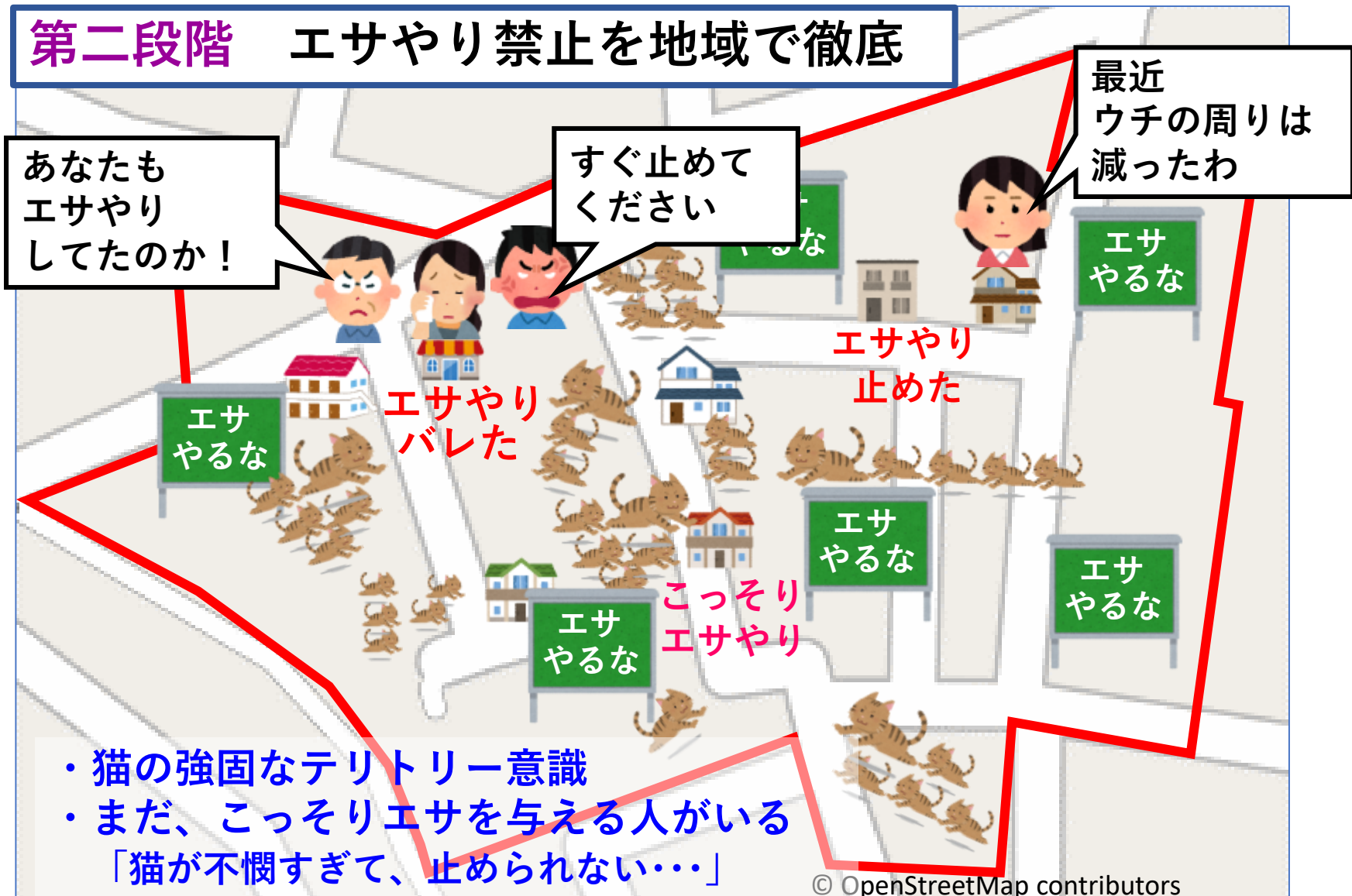
- ・猫の強固なテリトリー意識
- ・こっそりエサを与える人がいる
- ・こうしている間にも繁殖し続ける

© OpenStreetMap contributors

実際の地図を元に加工した架空の町です。

A パターン

第二段階 エサやり禁止を地域で徹底



© OpenStreetMap contributors

実際の地図を元に加工した架空の町です。

A パターン

第四段階 エサを求めて猫が近接エリアに移動

- ・ 移動先で繁殖を続けるので大迷惑
- ・ 何ら問題の解決になっていない
- ・ いずれ、増えすぎた猫が再流入する



B パターン (大抵はこのパターン)

第一段階 エサやり禁止を地域で徹底

エサやりは
迷惑行為です！

すぐ止めて
ください

エサ
やるな

エサやり
止めた

堂々と
エサやり

エサ
やるな

エサ
やるな

エサ
やるな

エサ
やるな

こっそり
エサやり

こっそりエサを与える人もいる
「猫が不憫なので…」

© OpenStreetMap contributors

実際の地図を元に加工した架空の町です。

B パターン

第二段階 エサやりを止めない

エサはやります。
大切な命です！

あなたが
家で飼え！

いい加減に
してください

エサやり
止めない

エサやり
止めた

こっそり
エサやり

命あるものは大切にすることが当然
VS
迷惑被害もう我慢できない！

© OpenStreetMap contributors

実際の地図を元に加工した架空の町です。

B) パターン

第四段階 コロニーの限界頭数を超え、猫が流出

こうやって、どこまでも続く
猫だらけの街が形成される



© OpenStreetMap contributors

実際の地図を元に加工した架空の町です。

どれだけ厳しく注意されても エサやりを止めることはありません

おやつ、
あげますよ
はいはい
順番にね(^-^)



子ども好きの人が、子どもを大切にするのに近い気持ち
「外で暮らす不憫な子に、せめてご飯をあげたい」という思い

はい、
ごはんの時間
ですよ
順番にね(^-^)



猫は
大切な仲間
守って
あげたい

価値観の決定的な相違

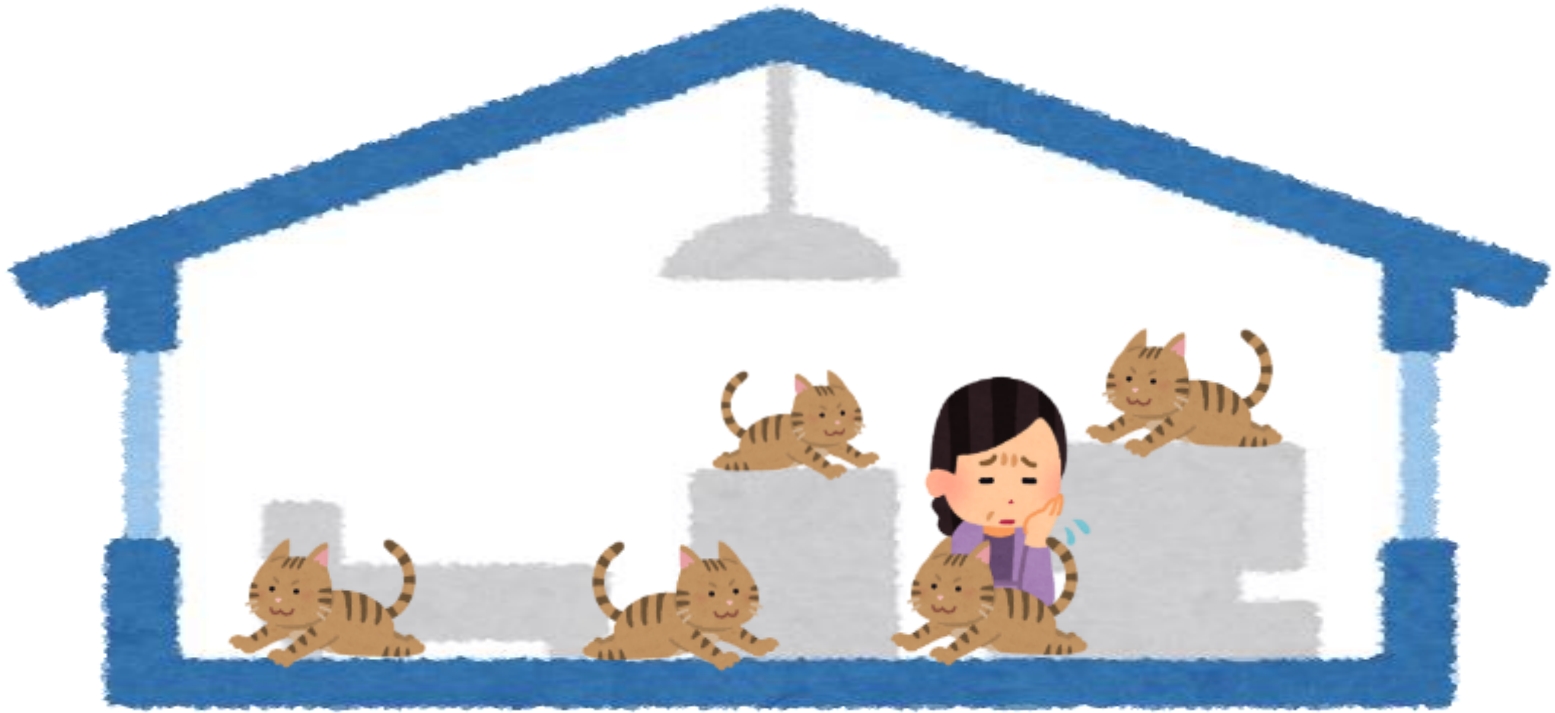


「ノラ猫」と呼ぶ人と、「この子たち」と呼ぶ人との
価値観の決定的な相違

多くのエサやり者は、愛情をもってノラ猫にエサやりしている。
だから、エサやり者にとっては「エサやりするな」はひどく冷酷な
言葉として、心に突き刺さる。 → → →感情的対立に発展

1 - 3 エサやり者に飼わせると 恐ろしい結果に

「エサをやるなら家で飼え」は危険すぎる



急に何頭もの猫を飼うことになる = その人の経済力を超える恐れ

ひとりでたくさんの猫を抱え、どうしたらよいか分からず、

去勢不妊手術が進まずに、宅内で自家繁殖が始まる

数年で **50頭以上** に **多頭飼育崩壊**

「エサをやるなら家で飼え」の間違い

1

そもそも

猫を飼うか飼わないかは、その人の判断によるものであり他人から指示されるようなことではない。

2

猫を飼うには

飼う側の経済力、生活空間、健康状態、家族構成などきちんと飼うために必要な条件がある。
必要条件を満たさない者に猫を飼わせると、
近い将来に、近隣を巻き込む悲劇となる。

「エサをやるなら家で飼え」の間違い

3

エサやり者こそが元凶という考えだが
そもそも、先にノラ猫がいたからエサを与えたのである。

猫がいないのにエサを置く者はいない。
ノラ猫がエサをねだれば、一定数の人はエサを与える。

ノラ猫問題が放置されてきたことが、
トラブルの最大の原因である。

「エサをやるなら飼ってください」などと言うと
後々にトラブルに発展したときに
責任を追及される恐れがある

「この人に『飼いなさい』と厳しく言われたんです・・・」

1 - 4 エサやり者を排除すると 対策は失敗する

エサやり者



- 1 地域の猫情報に精通している
- 2 捕獲の際は、猫から信頼されているエサやり者の協力が不可欠
- 3 エサの放置を止めてもらい適正なエサやりをしてもらう必要がある

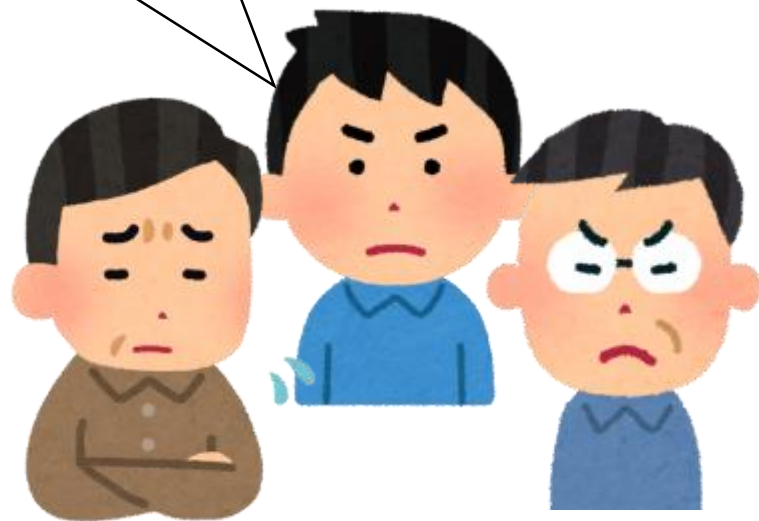
猫事情を熟知するエサやり者を排除したら、対策は不可能



そういうことなら
一切協力しません



エサやり者抜きで
対策をしましょう



1 - 5 地域の皆が 対策方法を理解してしないと 失敗する

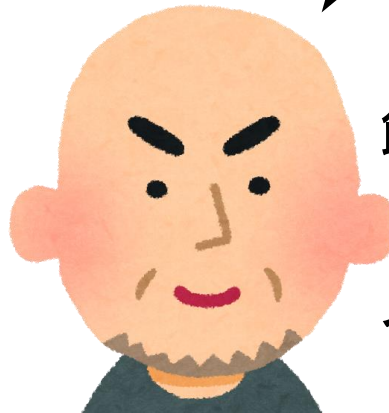
対策を理解していない人がいると なかなか効果が上がらない

片付けなんて無理！
みんな食べに来る時間が
違うのよ。
だから、エサは置いた
ままにするしかないの。



エサ
やり者

手術なんか自然に
反するよ。
可哀想じゃないか。



飼い主
&
エサ
やり者

昔から言うでしょ
「猫は外で自由に
するのが一番」
なのよ。



飼い主

どれもみんな、ノラ猫を増やす考え方

対策を理解していない人がいると なかなか効果が上がらない

エサを与えなければ
解決する。
エサやり禁止！



エサを与えている
人が飼うべきだ



捕獲日だからって
エサやりしないのは
可哀想だから、
エサやりしたよ。



どれもみんな、解決が遠のく考え方

地域の皆が対策を理解することが何より大切

〇〇〇町会 △△地区

XXXX年XX月XX日

飼い主のいない猫対策を始めます

近隣で、飼い主のいない猫（ノラ猫）が増えていき
これ以上の繁殖をストップするため、去勢不妊手術を進めます

捕獲し、去勢不妊手術をし、元の場所に戻します（「TNR」といいます）

TNRとは



捕獲して ▶ 不妊手術をし ▶ 元の場所に戻す

Trap Neuter Return
©公益財団法人どうぶつ基金



手術済の猫は耳先を
V字にカットします

耳先カットの猫は
もう繁殖しません

効果的に対策を進めていくために、付近の猫の情報を求めています
猫情報をご存知の方、ぜひ下記までご連絡ください（個人情報厳守します）

対策の効果

ノラ猫は、過酷な環境で生きているため、多くが4～5年の寿命です。
このため、地域の全頭に手術をすれば、着実に頭数が減っていきます。
また、発情期の泣き声が無くなり、ケンカや強烈な尿の臭気も減少します。

飼い猫には首輪（名札付き）の装着を

「飼い主の連絡先の付いた首輪をつけていない」猫や、「耳先カットが無い」猫は、
未手術のノラ猫と区別がつかず、手術対象とせざるを得ません。
放し飼いや、手術済のノラ猫の情報をお持ちの方は、ご連絡ください。

※ 外に出ている猫は、室内飼育の猫と比べ、圧倒的に短命です。猫は室内飼育をお勧めします。

これ以上猫を集めないエサやりの方法

① 迷惑にならない場所で、② 毎日同じ時間に、③ 多すぎない量のエサを、
④ 小皿で、頭数分に小分けして与え、⑤ 猫の食後はすぐに片付けて清掃します。

※ エサを置いたまま放置すると、臭いにつられて周辺地域から未手術猫が集まってしまう、
対策が無駄になりますので、止ましましょう。

お手伝いしていただける方

地域の皆さまのご協力によって、よりスピーディーに、より効果的に、対策が進みます。
どのような些細なことでも構いません。ぜひ、下記までご連絡ください。

例：捕獲した猫の病院への搬送、チラシなど発行物の印刷、捕獲手伝い など

※ このような活動を「地域猫活動」といい、XX市行政も推奨しています（別紙をご参照ください）。

※ 行政ではノラ猫の駆除はしていません。また、安易な引き取りも行っていません。

※ 手術では、1頭あたりオスxxxxx円、メスxxxxx円の費用がかかります。
対策を確実に進めていくため、可能な範囲でご寄付をいただくと、大変ありがたく存じます。

現金：下記までご連絡ください（領収書をお渡します）。

振込：XX銀行〇〇〇支店 普通口座xxxxxx 〇〇〇チヨウカイ ネコタイサク マルヤママルコ

〇〇〇町会 △△地区 猫対策班 〇山 090-XXXX-XXXX

成功の秘訣は
住民理解！

||

徹底した地域広報
住民への周知が
必要不可欠

**でも、地域の皆が理解するなんて
本当にできるの？**

2 「ノラ猫を減らそう」だけが 唯一の一致点

かけがえのない命 VS 迷惑被害

この子たちは人が捨てた猫の子孫たちなのよ
かけがえのない命なのよ！
ご飯をあげなきゃいけません！

命とか、そういう話をしているのではないです
この被害、なんとかして
と言いたいただけです！



どんな立場の人

ノラ猫だらけの状態は良くないと思っている

そこが（そこだけが）一致点

この子たちが不憫
こんな子たちは
もう生まれなくて
ほしい



愛猫家(2割)

ノラ猫は嫌だ！
とにかく
いなくなって
ほしい



猫が苦手(2割)

殺処分は良くないと
思うけれど
ノラ猫だらけの
この状況はマズイ



好きでも
嫌いでもない(6割)

ノラ猫対策は動物対策

生態を踏まえて

合理的な対策をしないと

ノラ猫は減りません



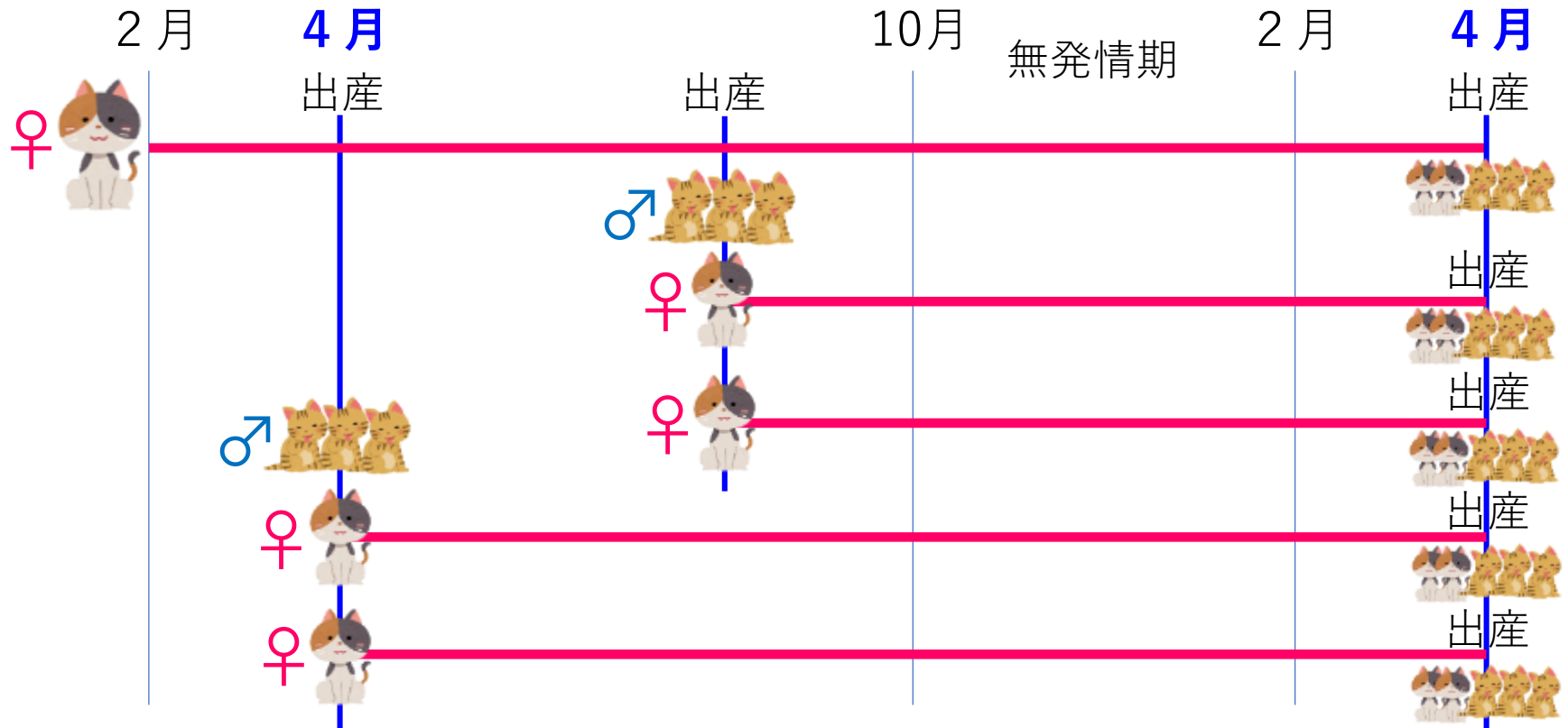
思い込みで対策をしても
無意味・無駄ですよ！

3 ノラ猫を減らすために 覚えるべき生態 5 つ

① 驚異の繁殖力

発情→妊娠→出産→授乳→発情→妊娠→ 出産→授乳→
発情→妊娠→出産→授乳→(真冬は無発情) →発情→妊娠→出産→授乳

※ 無発情期以外は、このサイクルをひたすら繰り返している



※ メスの子猫は、生後6か月で出産することもある。

上の例では1年で35頭出産。1 / 3が死亡したとしても**12頭の増**。

②意外と狭い行動圏

内枠 = 日常生活圏

外枠 = 猫コロニーAの狩りのテリトリー



© OpenStreetMap contributors

実際の地図を元に加工した架空の町です。

③ 強固なテリトリー意識



④ 食事の習性

Aさん



エサ置き = 18:00
片付け = 猫の食後すぐ
猫は18:00ちょうどに来る

Dさん



帰宅途中のエサやり = 24:00
片付けはしない
通りがけると、猫が待っている

Bさん



エサ置き = 18:00
片付け = 翌朝7:00
猫は気まぐれな時間に
何度も来る

18:30

Cさん



エサ置き = 22:00
片付け = 猫の食後すぐ
猫は22:00ちょうどに来る

6:00

- 住宅地のノラ猫は、複数のエサ場を巡回する
- 毎日同じ時間に給餌して片づけると、その時間に来るようになる
- 常にエサ場を増やそうとしており、一度与えると通ってくる

⑤ 寿命が短い

ノラ猫の寿命は、平均4年～5年

(屋内飼育の飼い猫の寿命は15年～20年)

- ・ 交通事故 (とても多い)
- ・ 病気 (すぐ病気になるが、ノラは誰も病院に連れて行かない)

人間にたとえるなら、ホームレスと同じ
外の暮らしは過酷なので、長生きできない



4 対策の概要

ノラ猫の生態を踏まえて
合理的に個体数を減らす

① 対策は、テリトリー単位で

エリアを決めずにやみくもに対策しても、無意味。

② テリトリー内のすべてのノラ猫に 去勢不妊手術

短期間に、一気に全頭手術をして、繁殖を止める。

③ 手術済の猫にテリトリーを 守らせる

流入猫（未手術）を追い払ってもらうため
手術した猫（特に成猫）は、原則として現場に残す。

④ 適正エサやりで、猫の動向を把握

同じ時間、同じ場所でのエサやりによって、猫の頭数をチェック。新入り猫もすぐ把握でき、手術できる。

エサやりは、元々地域でエサやりしていた人をお願いするのが大原則。

⑤ 不適切エサやり（放置エサ）防止

エサを置きっぱなしにすると、臭いにつられて近接地域の未手術猫が流入しやすい。手術が無駄になる。

猫が増える最大の原因。

不潔なのでトラブルの元。

⑥ フン被害の低減

被害が酷い場合は、猫トイレを作ると安心。

⑦ 猫の飼い主にルールを徹底

手術していない飼い猫が外に出て繁殖行動

→ → →これがノラ猫発生の最大の原因

- ・ 去勢不妊手術は当然
- ・ 首輪と迷子札も当然
- ・ 愛があるなら屋内飼育（外に出すと短命）

何度もチラシを撒き、飼育ルールを徹底的に周知。
いいかげんな飼い方がしにくい街の雰囲気を作る。

⑧ テリトリー内の住民みんなが、 ①～⑦の対策を知っていること

テリトリー内で、対策方法を知らない人がいると、対策にほころびが出てしまい、うまくいかない。

- ・ 好き放題にエサを放置する。
- ・ 手術のための捕獲日にエサを与えてしまう。
(猫を空腹にさせないと捕獲できない)
- ・ 捕獲のためのエサやりなのに、「迷惑行為だ」と大騒ぎする人がいて、結果、捕獲ができなくなる。
- ・ 外飼いの飼い主が「ウチの猫が勝手に手術された」と大騒ぎ。

対策方法の周知徹底が、成否を分ける。

「私は聞いてない」が一番マズい。失敗の最大要因。

⑨ ノラ猫は寿命が短いので ①～⑧によって4～5年で激減

流入しないように適正コントロールしていれば、
4～5年でテリトリー内の頭数が半分以下に
なることも多い。
そうすると、苦情は無くなる。

身体の丈夫な個体が10年位生きることがあるが、
頭数が減っていれば、苦情にならない。

通りすがりの猫にエサを与えないよう、地域の皆で
気を付けていくことが肝心。